

杉原信平・為平兄弟能満寺出陣法要のご案内



日時 2025（令和7）年
2月22日（土）15時30分～

場所 高野山真言宗 妙智山普門院

能満寺（広島県福山市西町1丁目20-3）

※ 事前申し込みの必要はございません。どなたでもご参加いただけます。

杉原信平・為平兄弟は、今より遡ること700年前、建武三年（1336年）2月、京都での戦に敗れて九州へ下向する足利尊氏軍に加わるため、寄寓していた能満寺から出陣しました。



領地も財力もなく不遇な身の兄弟でしたが、九州多々良浜合戦において勲功を立て、その恩賞として御調郡木梨庄十三ヶ村を拝領し、鷲尾山城を築城しました。

能満寺の寺紋 剣巴

信平・為平兄弟の強運にその子孫もあやかり、南北朝の戦乱を乗り切り勢力を拡大し、備後の各地に歴史を刻みました。その子孫の中には、神辺城の城主となり、山陰にまで名声を轟かせた杉原盛重などの武将もいます。



出陣に際して、信平・為平兄弟は堅固な心身と立身出世の強運を能満寺から祈念を受けました。

能満寺は、信平・為平兄弟がその勲功により朝廷から賜った家紋と同じ剣巴を、これまでの700年間、寺紋としています。能満寺の寺紋には、信平・為平兄弟の歴史が刻まれています。

杉原信平・為平兄弟が出陣に際して能満寺から祈念を受けた堅固な心身やどんな不遇も乗り切る強運、そして心の安寧が参拝者の方々やそのご家族、さらには広く地域の方々にもたらされることを願い、法要を執り行います。